

地域で暮らし続けるために — 住まいと支え合いのかたち —

「親なきあと」も、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、
住まいを考えることは、その人らしい暮らしを支えること。
当事者・家族の想い、支援者の実践、地域の力をつなぎ、
よりよい地域の未来を一緒に考えましょう。



第1部 基調講演

テーマ

「その人らしく暮らす」とは何だろう
住まいから考える「自分らしい暮らし」

講師



立田瑞穂氏

龍谷大学
社会学部
准教授

第2部 シンポジウム

テーマ

住まいを考えることは、
その人らしい暮らしを考えること。

シンポジウムで議論したいテーマ例

- 「本人の希望」と「家族の安心」はどう両立するか
- 地域に選択肢がないとき、相談支援は何ができるか
- 支援者はQOLをどのように評価しているか
- 「地域で暮らす権利」を実現するために必要な連携とは何か
- 制度ではなく地域資源をどう育てるか

実践報告



一人暮らし



空き家活用



シェアハウス



グループ
ホーム



その他

1. 日時 2026年 **10**月 **2**日 (金) 13:30～16:30 (受付13:00～)

2. 場所 京都テルサ 東館2階セミナー室
(京都市南区東九条下殿田町70)

3. 講師 立田瑞穂氏 (龍谷大学 社会学部 准教授)

4. 対象 このテーマに関心のある方

5. 定員 100名 (先着順)

6. 参加費 無料

7. 主催 京都市



地域で暮らし続けるために、
私たちにできることを
一緒に考えてみませんか？

お申込み方法

FAXまたは二次元コードからお申込みください。

FAX: 075-502-0084

二次元コード



お問い合わせ・実施機関

京都市東部障害者地域生活支援センター「らくとう」

京都市山科区竹鼻外田町8番地 エスポワール京都101号

TEL: 075-591-8856 FAX: 075-502-0084